

シグマ研究委員会
昭和 56 年度第 5 回運営委員会議事録

日 時 昭和 56 年 9 月 28 日 (月) 13 : 30 ~ 16 : 00

場 所 原研東海研研 2 棟 322 号室

出席者 原田 (委員長, 原研), 塚田 (日大), 松延 (住友原工), 田中, 菊池
(原研)
オブザーバ : 梶山 (東北大), 木村 (京大炉), 松本, 浅見 (原研)

配布資料

1. 昭和 56 年度第 4 回運営委員会議事録 (案)
2. 1981 年核データ研究会プログラム (案)
3. 56 年度旅費使用計画及び使用実績
4. NEANDC/NEACRP Specialists' Meeting of Fast-neutron Capture Cross Sections
5. Twelfth INDC Meeting, Annotated Tentative Agenda
6. Fourth Meeting of the Coordinated Research Project on the Intercomparison of Evaluations of Actinide Neutron Nuclear Data, Draft Agenda

議 事

1. 前回議事録確認

資料(1)により確認を行った。

2. 学会企画委員会関係報告

梶山氏より, 原子力総合シンポジウムに関し運営委員会での討議について報告があった。主調テーマとして「原子炉核燃料サイクルの展開」を採り上げ, 核燃料の資源から再処理までも扱うことになったとの説明に対して, シグマ委としては核燃料サイクル核データWGがまとめた話をこの中に組み込めるかどうかを梶山氏に検討してもらうことにした。

また、相山氏より学会関係事項として、最近、プラズマ核融合学会の設立の動きがあり、現在、約款を検討しているとの説明があった。

3. 2年報作業報告

松本氏より、原稿がほぼ集ったので近く編集の会合を開き、まとめて編集委へ送りたいとの報告があった。

4. 研究会プログラム委の報告

浅見氏より、資料(2)にもとづき1981年核データ研究会のプログラム検討委でまとめた案について説明があった。また、プログラム検討委員会は今後も引き続いて実行委員会として準備に当ることにしたとの説明があり、了承された。

5. 事務局報告(浅見)

(1) 旅費使用状況中間報告

資料(3)により9月末日までの使用状況について説明があった。現在、とくに問題はないので調整はしないことにした。

(2) 医学用核データ・アンケート調査中間報告

これまでに140数名からの回答があった。現在、放医研の喜多尾氏に依頼してアンケートの集計を行っている。

(3) 追加委員の発令

長谷川明氏(原研)、西村秀夫氏(原研)の追加発令について報告があり了承された。また、崩壊熱評価WGに片倉純一氏(原研)も追加発令することにした。

(4) プロGRESS・レポート発行の報告

6. NEANDC/NEACRP Specialists' Meeting of Fast-neutron Capture Cross Sections について

田中氏より、資料(4)にもとづいて会議の概要および日本の意見を求められているので現在、関連の大学へ問合せ中であることの説明があった。また、気付いたことがあったら連絡して欲しいとの要請があった。

7. INDC等の会合について

原田氏より、第12回INDC会合の概要について資料(5)をもとに説明があった。また、この会合に引き続いて出席する第4回のCoordinated Research Projectの会合について、資料(6)により説明があった。

8. その他

次回に長谷川氏から、NEAデータ・バンクの話を知りたいとの提案があり、事務局で検討することにした。

また、Regional center や中国との交流等について自由討議があった。
次回は10月30日（金）13：30より東京本部で行う予定。